後援:厚生労働省•奈良県•奈良市•奈良市社会福祉協議会

知ろう・語ろう・支え合おう

TV 新聞 雑誌等でおなじみの片山先生が奈良に 「避難所でも認知症のケアを!」西日本豪雨 災害の経験より片山禎夫医師が注意喚起

世界アルツハイマーデー記念。認知症サポータ一養成講座

部分正元74-742018奈良

●平成 30 年 **12 月 1日 (土)** 

午後 1 時 ~ 3 時 3 0分 (開場: 12:30)

●学園前ホール

(奈良市西部会館3F)

奈良市学園南 3 丁目 1-5 ☎0742-51-2001

■近鉄奈良線・「学園前駅」南改札口を出てすぐ

■裏面の『参加申込票』でお申し込み下さい!

定員:300名 (先着順・無料)

## 認知症 支える仕組みと思いは・・・今!

- ◆第1部:介護情報 ご本人と家族を支える仕組み
  - あなたが今~これから使えるサービス (社会資源) を知ろう 奈良市認知症地域支援推進員 三原 由紀氏
  - 認知症 暮らしの形・在宅と様々な介護施設を知ろう 社会福祉法人奈良苑 学園前西特別養護老人ホーム 施設長 松田 牡広氏

◆第2部:講演



## 片山禎夫先生プロフィール

1985 年広島大学卒業後からアルツハ イマー病の研究を始め、認知症原因疾患 の病理学的研究と抗認知症薬の臨床研究 を積み重ねる一方、広島大学病院などで 診療現場の先頭に立つ。2006年には国 立病院機構 広島西医療センターに新設 された認知機能疾患科の初代医長に就 任。第一線で診療と研究を続け、講演会 や学会で全国を飛び回りながら「家族の 会」にも積極的に参画するなど、多方面 からのアプローチに取り組んできた。そ んな認知症のエキスパートである片山先 生は、豊富な臨床経験を生かして故郷の 医療に貢献しようと、2015年より倉敷 市でクリニックを開設し、地域医療の前 進に努めている。

(参考資料; 笑顔とこころでつなぐ認知症医療 HP)

〈演題〉 医師の思い「認知症」 医師がする事 出来る事

~ 認知症のご本人とご家族との交流から~

〈講師〉 元国立病院機構 広島西医療センター認知機能疾患科医長

片山内科クリニック院長 片山 禎夫氏

問い合せ先

【主 催】



公益社団法人 認知症の人と家族の会 奈良県支部

〒631-0045 奈良市千代ヶ丘 2-3-1 電話 & FAX: 0742-41-1026

Eメール:ninchi-nara@kcn.jp

## 参加申込票

## 【12 月 1 日 (土) 開催】 認知症フォーラム 2018 奈良 認知症 知ろう・語ろう・支え合おう!

参加ご希望の方は、下記の参加申込票に必要事項をご記入の上、① FAX ② 郵送 ③ Eメールのいずれかの方法でお申し込み下さい。

◆会場の定員に達するまでの間、お申し込みを受け付けますが、参加決定通知は致しませんので、 ご了承のうえ、当日会場にお越しください。 また、定員に達した場合は、事前にお断りする場合がありますので、あわせてご了承ください。

宛先: 公益社団法人 認知症の人と家族の会 奈良県支部 行

①FAX : 0742-41-1026

②住所 : 〒631-0045 奈良市千代ヶ丘 2-3-1

③Eメール: ninchi-nara@kcn.jp

氏 名		<b>会員 ・ 非会員</b> (Oで囲んで下さい)
住 所		
電話番号		
年 齢	性 別 (○で囲んで下	<del></del> 1+ • 1+</th
氏 名		<b>会員 ・ 非会員</b> (Oで囲んで下さい)
住 所		
電話番号		
年 齢	性 別 (○で囲んで下	<del> </del>

- ◆今回のフォーラム以外には使用致しません。
- ◆1枚で2名までご応募できます。3名以上の場合はコピー等で、新しい用紙でお申し込み下さい。

FAX 0742-41-1026